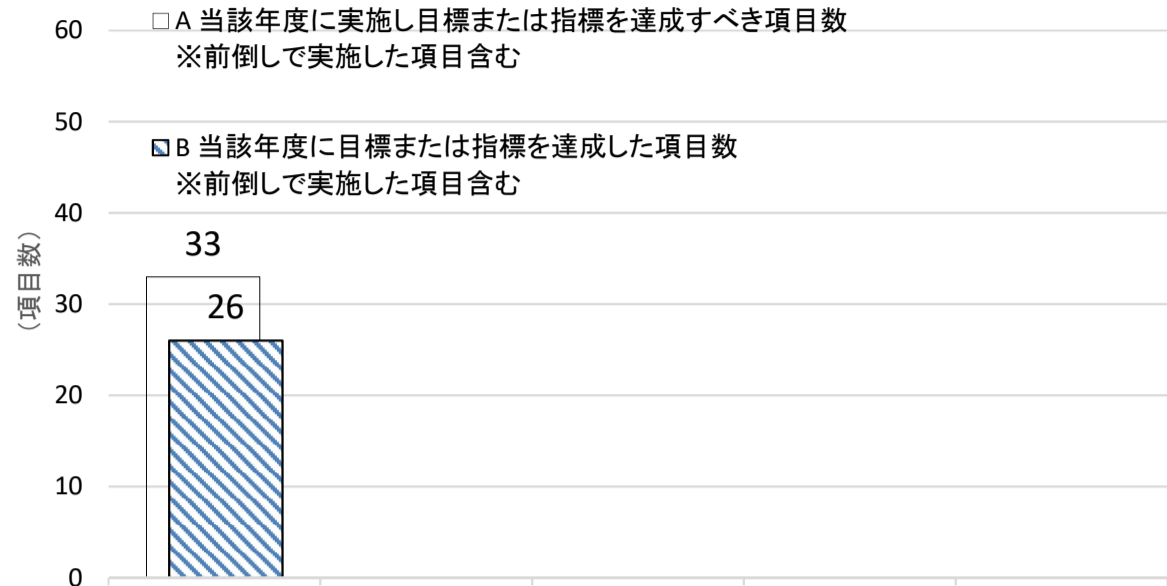


第六次名取市行財政改革大綱の実施状況(令和2年度末時点)

1 令和2年度の実施状況



	R2	R3	R4	R5	R6	全体
A 当該年度に実施し目標または指標を達成すべき項目数 ※()の前倒しで実施した項目含む	33 (1)	-	-	-	-	33
B 当該年度に目標または指標を達成した項目数 ※()の前倒しで実施した項目含む	26 (1)	-	-	-	-	26
当該年度における目標または指標達成率 (B/A)	78.8%	-	-	-	-	-
進捗率 (目標または指標を達成した項目数/全55項目)	-	-	-	-	-	47.3%

2 実施内容及び実施結果の概要

(1) 令和2年度が実施時期となっていた項目の取組状況について

第1節 連携と協働による地域経営の推進

◆市民協働提案事業の充実

令和2年度の新規事業として、活動し始めて年数が浅い市民活動団体を対象とした入門コースをつくり、市民活動団体に事業を始めるきっかけとなるよう提案募集をした。令和2年度は6団体6事業を採択した(うち1団体は事業を辞退)。初めての事業を開催した団体からは、利用しやすいなど好評を得ており裾野を広げる目的は達せられた。

第2節 新たな技術や民間活力を活用した効率的な行政経営の推進

◆Park-PFIの手法による施設管理の検討

市場調査を実施した上で導入の可否を判断すべきと考えていたが、コロナ禍という今般の状況では、民間の動きも停滞しており、市が期待する市場調査結果を得ることが困難であるため、一旦導入は見送ることとした。

今後は、Park-PFIを意識しつつ、公園の多目的利用によるにぎわいの創出など公園利用者の利便性向上が出来るよう取り組んでいく。

第3節 戦略的な行政経営の推進

◆聴覚・言語機能障がい者向け緊急通報システム(Net119)の導入

音声による119番通報が困難な聴覚・言語機能障がい者が、スマートフォンなどから通報用ウェブサイトアクセスして消防本部に通報するNet119の運用を7月より開始した。

3月8日現在登録者数は25名である。

◆自然観察会の見直し

これまで、自然観察会(5月)、蛍観察会(6月)、水生生物観察会(7月)、野鳥観察会(1月)の年4回直営で実施していたが、自然観察会及び野鳥観察会については実施主体を「NPOみちのくトレイルクラブ」に業務委託した。新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、蛍観察会については令和2年度は中止とし、また協働提案事業により実施する予定であった水生生物観察会については、団体と協議した結果、令和3年度に延期となった。

第4節 持続可能な財政基盤の確立

◆下水道料金の適性化

令和元年度決算により下水道事業等会計の収支計画についても検証を行い、一般会計からの繰入、企業債償還金や支払利息の減少などを見込み、下水道使用料については、現行の使用料体系を維持することができるとし、次期(令和3年度から5年度)の下水道使用料の改定は行わないこととした。

(2) 令和2年度に前倒しで実施した項目の取組状況について

第2節 新たな技術や民間活力を活用した効率的な行政経営の推進

◆AIやRPAの導入

令和元年度に実施した「RPA活用に向けた実証実験の実施を前提とした調査研究」(導入効果試算)を踏まえ、令和2年度においては2業務においてRPA・OCRを先行的に導入した。

- ・財政課 業者登録業務(RPA)
- ・保健センター 検診申込業務(OCR)

第六次名取市行財政改革大綱実施計画 進行管理表

〔記号内容〕

◎：目標または指標を達成した項目

※前倒しで実施した項目を含む

●：継続的に実施し目標または指標を達成した項目

項 目	担 当 課	実施年度				
		R2	R3	R4	R5	R6
1 連携と協働による地域経営の推進						
(1) 多様な主体との連携・協働の推進						
ア 市民等との連携・協働による地域経営						
1 市民協働提案事業の充実	市民協働課	◎				
2						
3 行政課題提案型協働提案事業の実施	市民協働課	◎				
4						
5 地域学校協働活動事業の推進	生涯学習課					
6		●				
7 市民満足度調査の実施	政策企画課					
8 民間団体との協働による国際交流事業の展開	なとりの魅力創生課	●				
9 市道、水路、公園等管理業務における市民協働の推進	土木課・都市計画課	●				
10 NPO法人、ボランティア団体等との連携の推進	市民協働課	●				
イ 多様なツールを活用した情報公開・情報発信の充実						
1 オープンデータの充実	AIシステム推進課	●				
2 利用者目線のホームページの充実	なとりの魅力創生課	●				
3 多様な媒体を利用した情報発信の充実	全課室	●				
2 新たな技術や民間活力を活用した効率的な行政経営の推進						
(1) 新たな技術を活用した業務の効率化						
ア 電子化による業務改善						
1 内部文書の電子化	総務課					
2						
3 文書管理事務における保存文書の効率的な管理運用	総務課					
4 基幹業務システムにおける共同クラウドの導入	AIシステム推進課					
イ 先進技術の導入						
1 AIやRPAの導入	AIシステム推進課	◎				
(2) 民間活力の活用の推進						
ア 民間委託の更なる推進						
1 高館浄水場運転管理業務の委託	水道事業所					
イ 指定管理者制度の活用と適切な運用管理						
1 名取市墓地公園における指定管理者制度の導入検討	クリーン対策課					
2	クリーン対策課・政策企画課					
3 児童センターの指定管理者制度導入	こども支援課					
4 指定管理者制度導入施設におけるモニタリングの推進	所管課・政策企画課	●				
ウ PFI事業の活用						
1 Park-PFIの手法による施設管理の検討	都市計画課	◎				
2						

第六次名取市行財政改革大綱実施計画 進行管理表

〔記号内容〕
 ◎：目標または指標を達成した項目
 ※前倒しで実施した項目を含む
 ●：継続的に実施し目標または指標を達成した項目

項 目	担 当 課	実施年度				
		R2	R3	R4	R5	R6
3 戦略的な行政経営の推進						
(1) 効率的な行政経営の推進						
ア 事務事業の見直し						
1 聴覚・言語機能障がい者向け緊急通報システム (Net119) の導入	消防本部警防課	◎				
2 自然観察会の見直し	クリーン対策課	◎				
3 公共交通体系の見直し	政策企画課・防災安全課					
イ 行政評価の活用						
1 行政評価の活用	政策企画課	●				
(2) 職員の人材育成と効率的な行政組織の構築						
ア 職員研修の充実と職場環境の整備						
1 次世代を担う職員の育成	総務課					
2 超過勤務の縮減	総務課					
3 ジョブローテーションの実施	総務課	●				
4 職場研修(OJT)・職場外研修(OffJT)の充実	総務課					
5 人事評価制度の活用	総務課					
6 育児休業等を取得しやすい環境の整備	総務課	●				
イ 効率的な行政組織の構築						
1 定員管理計画に基づく定数管理	政策企画課					
2 効率的な組織づくり	政策企画課	●				
4 持続可能な財政基盤の確立						
(1) 財源の重点化及び効果的な執行						
ア 経営経費等の歳出抑制						
1 公共施設等の長寿命化及び適切な点検等の実施	所管課	●				
2 街路灯・橋梁灯・公園灯への環境配慮型照明の導入	土木課・都市計画課	●				
イ 補助金の活用と適正化						
1 補助金支給の適正化	財政課	●				
ウ 地方公営企業等の健全経営の推進						
1 水道事業の中長期的な経営戦略の見直し	水道事業所					
2 下水道事業の中長期的な経営戦略の見直し	下水道課	●				
(2) 自主財源の確保						
ア 新たな財源等による歳入確保						
1 有料広告事業の推進	全課室					
2 雑誌スポンサー制度事業の推進	図書館					
3 遊休土地の資産活用	財政課	●				
4 ふるさと納税制度の活用	財政課					
5 インターネットを活用した公用車の売払い	財政課	●				
6 基金の債券運用	財政課・会計課	●				
イ 受益者負担の適性化						
1 使用料、手数料の適正化	所管課					
2 水道料金の適正化	水道事業所					
3 下水道料金の適正化	下水道課	◎				
当該年度に目標または指標を達成した項目数※前倒しで実施した項目含む		26				
進捗率(目標または指標を達成した項目数/55全項目)		全体	47.3%			